

未来に輝く子供を育てるために

めざす子供像（小中9年プラン）
将来に向けた「生きる力」をもった子供

確かな
学力

豊かな
心

健やかな
体



岩出市イメージキャラクター
そうへいちゃん

カリキュラムマネジメント

新学習
指導要領

分かる喜び
学ぶ楽しさ

いじめ・不登校
対応

体力向上

教職員の資質
向上と働き方

地域とともにある
学校

岩出市の継続的な取組

1 新学習指導要領の実施に向けて



学びの展開 	○学びの興味づけ ○必然性のあるめあて ○学習への興味・関心を高め、課題をつかむ	○自分なりの方法で問題解決を図る。(自分の考えをもつ→書く) ○友達と協働して学びを深め、新たな知識・技能等を獲得する(整理・明確化)	○学びの価値づけ→達成感・充実感 ○学習の成果を確かめ学ぶ喜びを実感し、達成感を得る
思考の方法	既習事項・生活体験	自分の考え・友達の考え 他者との共有 論理的思考・折り合いをつける力	整理・まとめる 課題を次のめあてへ
「主体的学び」を重視 「対話的学び」「深い学び」を重視 「主体的学び」を重視			

○学習評価を通じて、学習指導の在り方を見直し、個に応じた指導を充実する。【指導と評価の一体化】

◇言語活用能力の育成

個

児童生徒に自分の考えをしっかりと持たせる教師の発問 子供の学びのプロセスを描く

①多面的・多角的に考える ②比較する ③関連付ける ④構造化する
 ⑤分類する ⑥予想する

(つなぎ言葉の例：小学校)
 考えを引き出す・考えを揺さぶる・端的な表現を吟味

	小学校低学年	中学年	高学年
理由・反論	だって～、だけど～	なぜなら～、理由は	このことから～、～なので
比較・順序・添加	最初に、一つ目は～	～と比べて、AとBを比べると、〇〇に対して	これに対して、または、反対に
逆接・折り合い	でも、〇〇とは違って	それに、共通点は まとめると	どちらかというと〇〇と△△の良さを合わせて
例示・要約・仮定	どの教科でも	例えば～、具体的には～	つまり、要するに、もし、〇〇なら、〇〇だとすると

集団

「ことばの力」(言葉を使って自らの考えを深め、他者とコミュニケーションを図る能力)の向上

≪討論の目的≫ ①何について話し合う(目的意識) 5W1H ②自分の考えをしっかりと持たす
 ③話し合いのルールやマナー ④相手を意識させて聞く ⑤子供の人間関係作り

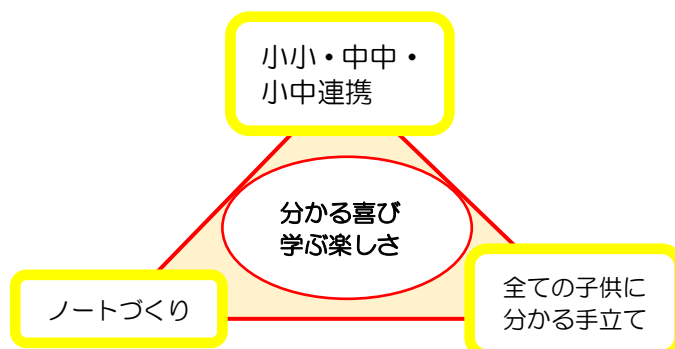
◇情報活用能力の育成・・・付けたい力を明確にした授業とICTを活用した効果的な指導

2 分かる喜び・学ぶ楽しさ

～岩出市学力向上プロジェクトチームの取組より～

① 「魅力的なノートづくり」

考えたことや工夫したこと、伝えあい共有したり、見出したりしたこと、判断の根拠、自ら考えたことをまとめ・整理



板書で「確かめる」「考えさせる」「まとめる」

思考の道筋が見えるノートづくり

- ・児童生徒が思考できたことを実感させる
- ・見返したときに理解が深まる
- ・プロセス・自分の考えがある自分だけのノート

各教科における授業改善

- ・教師が何を書かせるか
- ・板書に書くべきことを整理した授業

ノートとの関連を図る→流れが見える構造化された板書

小中での
統一した
取組へ

② 「小小・中中・小中連携」・・・学校をつなぐ

③ 「全ての子どもにわかる手立て」

○個に応じた指導の推進・・・ほめて、認めて、意欲 UP

○ユニバーサルデザイン：特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり

○「いわでのこ」等を活用した家庭学習の習慣の確立

③ いじめ・不登校対応

～命を大切に作る心や他人を思いやる心、感動する心など、

子供の豊かな人間性の育成～

《迅速かつ適切な対応》

① 生徒指導体制の整備・機能充実

OSC・SSW、警察署、県子ども・女性・障害者相談センター、市子育て支援課等関係機関との連携

○学校いじめ防止基本方針のもといじめ防止と根絶に向けた取組の推進

② 予防的生徒指導

○学校における教育活動全体を通じ、発達段階に応じた人権教育の推進

○情報モラル教育の充実・徹底

○特別な支援を要する児童生徒の多様なニーズに対する取組の推進（合理的配慮）

OSST（ソーシャルスキルトレーニング）

○自殺予防教育の観点→子供が他人の援助を求める力

・弱音を吐く力・逃げる力

（子供は援助してくれる身近な大人を求めている

→子供の話を聴く耳を持つ）

③ 特別の教科 道徳・・・考え議論する

○教師の働きかけ：主題にせまる発問

⇒（問い直し・問い返し・掘り起こし・切り返し・揺さぶり・くい込み）

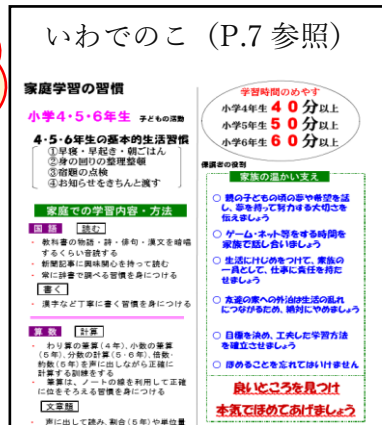
～ 認め・励まし ～

（キーワード）自己理解、自己を見つめ、多面的・多角的

○自己の生き方につなぐ

○自他との対話で深める・自己調整力

○道徳が温かい時間、安心できる時間につながる



組織的対応

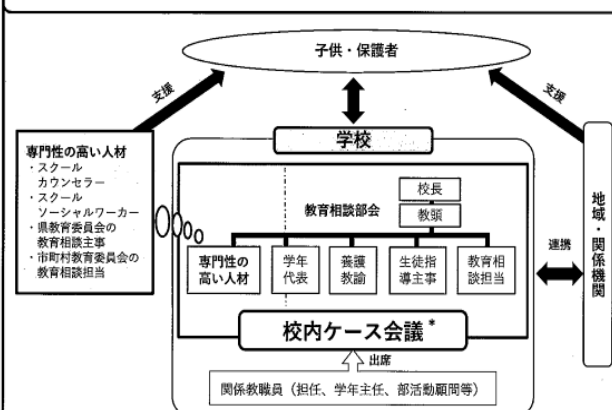
豊かな
人間性の
育成

予防的生徒指導

道徳

不登校問題対応の手引き（県教育委員会）

不登校対策に係る組織（例）



いじめの
未然防止

早期発見
アセスメント
早期対応

継続的指導
支援

チーム対応・事実確認・情報共有

役割分担・見守り・記録

道徳教育

よりよく生きるための基盤となる道徳性

道徳科

道徳的判断力・心情・実践意欲・態度

4 健やかな体

- 早寝・早起き・朝ごはんの推進
- 運動やスポーツの実践と体力の向上
- 運営や指導の在り方を考えた適切な部活動の充実
- 家庭への啓発やPTAとの連携
- 食物アレルギーを有する児童生徒への対応に学校全体で取り組む危機管理体制づくり
- 学校給食における衛生管理の徹底・食育の充実

5 教職員の資質向上と働き方

- 公開授業の推進及び校内研修の充実
- 発達段階に応じた児童生徒理解を通じた日頃からの**学級経営**の充実

伸び伸びと生活できる学級・子供と教師の笑顔があふれる学級・共感しあう学級
子供と担任の信頼関係・子供相互の温かい人間関係・基本的な生活習慣の確立・学習規律の確立

- 指導力や専門性向上に日々努め、教職員研修等に積極的に参加し、自己の資質向上を図る。
- 特別支援教育の視点をもった個に応じた指導・支援の充実（再掲）
- 「チーム学校」の充実 ～すべては子供のために～
- カリキュラムマネジメント**《社会に開かれた教育課程》・・・管理職だけでなく教職員全員で教育目標を踏まえ、教育課題を明らかにし、各教科等の教育内容を相互の関係でとらえた**教科横断的**な視点で、カリキュラムを組織的に編成し、学校教育の改善・充実の好循環 **CAP-Do** サイクルを展開する。

6 地域とともにある学校

- 人間的魅力にあふれ、子供や保護者、地域から信頼される教員
- きのくにコミュニティスクール**を通じた学校・家庭・地域の一体となった教育活動の推進
- 学校新聞やHP等を活用し、学校の取組等について家庭・地域へ積極的に発信する。
- 幼小連携・接続**推進・・・互いの理解を深めて、スタートカリキュラム作成



7 その他 岩出市の継続的な取り組み

◇読書活動の推進

- ① 学校と岩出図書館の連携
- ② 図書館司書の有効活用
- ③ 朝読・読み聞かせ・ビブリオバトル
- ④ 調べ学習の推進と読書習慣の確立

◇フットワーク・ネットワーク・チームワーク

- 家庭、地域、関係機関等と連携した防犯教育の推進
- 歩行時や自転車利用時の交通ルールやマナーの習得と、地域・警察等関係機関と連携した交通安全教育の充実と事故防止
- 大規模災害を想定した防災教育及び関係機関等と連携した避難訓練の実施
- 学校プールや体育施設、校舎等の安全点検及び事故防止策の充実
- 学校安全計画・学校管理マニュアルに基づいた危機管理体制の徹底
- ◇キャリア教育を通じた望ましい勤労観・職業観の育成
- ◇地域を愛する心情や誇りを育むため、地域資源を活用したふるさと教育の推進
- ◇国際理解教育の推進



先生方は、自校の課題、教育目標、力を入れている授業の在り方など自分の言葉で語れるだろうか？